



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月7日

上場会社名 岩崎通信機株式会社
 コード番号 6704 URL <http://www.iwatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西戸 徹
 (氏名) 佐藤 修
 TEL 03-5370-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,613	10.5	717		695		699	
2019年3月期第1四半期	4,038	0.4	667		678		717	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 776百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 648百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	70.65	
2019年3月期第1四半期	72.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	27,909	18,808	67.4
2019年3月期	29,409	19,676	66.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,808百万円 2019年3月期 19,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末の配当予想額は未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	7.0	50		100		20	95.1	2.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	10,080,344 株	2019年3月期	10,080,344 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	169,311 株	2019年3月期	179,970 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	9,906,573 株	2019年3月期1Q	9,896,257 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
継続企業の前提に関する注記	7
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
セグメント情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦による景気減速の懸念などから、依然として景気は先行き不透明な状況で推移しました。

こうした状況の中、当社グループでは、前中期経営計画を受けて、「成長性及び収益性の追求を加速する」ことを基本方針とした2022年3月期を最終年度とする新中期経営計画「Dash! 2021」を策定し、前中期経営計画の課題を一つ一つクリアしながら、成長性及び収益性を追求していきます。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,613百万円で前年同期に比べ10.5%の減収となりました。利益面では営業損失717百万円（前年同期667百万円の損失）、経常損失695百万円（前年同期678百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は699百万円（前年同期717百万円の損失）となりました。

セグメントごとの状況を示すと、次のとおりです。

なお、前第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、変更後の区分に組み替えた数値で比較しています。

(情報通信事業)

情報通信事業においては、主に特定顧客向けビジネスホンの売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は2,523百万円で前年同期に比べ3.6%の減収となりました。セグメント損益は176百万円の損失（前年同期167百万円の損失）となりました。

(印刷システム事業)

印刷システム事業においては、主に印刷機の売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は531百万円で前年同期に比べ18.5%の減収となりました。セグメント損益は28百万円の損失（前年同期32百万円の損失）となりました。

(電子計測事業)

電子計測事業においては、主に航空宇宙関連の売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は468百万円で前年同期に比べ32.5%の減収となりました。セグメント損益は136百万円の損失（前年同期92百万円の損失）となりました。

(不動産事業)

不動産事業においては、主に当社本社敷地内の保有資産の有効活用により、事業全体の売上高は89百万円で前年同期に比べ22.1%の増収となりました。セグメント損益は22百万円の利益（前年同期23百万円の利益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表しました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,280	8,218
受取手形及び売掛金	5,668	3,463
有価証券	—	500
商品及び製品	1,651	2,312
仕掛品	871	1,054
原材料及び貯蔵品	1,958	2,031
その他	141	188
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	18,569	17,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,388	3,324
土地	3,724	3,721
その他(純額)	1,129	1,093
有形固定資産合計	8,241	8,139
無形固定資産		
ソフトウェア	472	489
その他	45	45
無形固定資産合計	518	535
投資その他の資産		
投資有価証券	1,682	1,134
その他	431	368
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	2,079	1,467
固定資産合計	10,840	10,142
資産合計	29,409	27,909

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,344	1,193
短期借入金	80	120
未払法人税等	343	28
賞与引当金	518	263
製品保証引当金	91	83
その他	1,483	1,600
流動負債合計	3,861	3,290
固定負債		
繰延税金負債	1,245	1,236
株式給付引当金	54	49
退職給付に係る負債	4,110	4,085
その他	460	440
固定負債合計	5,871	5,811
負債合計	9,733	9,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,025	6,025
資本剰余金	6,948	6,948
利益剰余金	6,584	5,786
自己株式	△165	△156
株主資本合計	19,393	18,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296	246
為替換算調整勘定	△127	△160
退職給付に係る調整累計額	113	119
その他の包括利益累計額合計	282	205
純資産合計	19,676	18,808
負債純資産合計	29,409	27,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,038	3,613
売上原価	2,686	2,375
売上総利益	1,351	1,237
販売費及び一般管理費	2,019	1,955
営業損失(△)	△667	△717
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	21	22
受取地代家賃	8	9
投資有価証券売却益	34	—
その他	6	6
営業外収益合計	78	42
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	8	6
投資有価証券売却損	76	—
保険解約損	1	9
その他	4	4
営業外費用合計	90	21
経常損失(△)	△678	△695
特別損失		
投資有価証券評価損	26	—
特別損失合計	26	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△705	△695
法人税、住民税及び事業税	7	7
法人税等調整額	4	△4
法人税等合計	12	3
四半期純損失(△)	△717	△699
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△717	△699

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△717	△699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△49
為替換算調整勘定	44	△33
退職給付に係る調整額	1	6
その他の包括利益合計	69	△76
四半期包括利益	△648	△776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△648	△776

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

セグメント情報

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信	印刷システム	電子計測	不動産		
売上高						
外部顧客への売上高	2,618	652	694	72	—	4,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,618	652	694	72	—	4,038
セグメント利益又は損 失(△)	△167	△32	△92	23	△398	△667

(注) 1. セグメント損益の調整額△398百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△398百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信	印刷システム	電子計測	不動産		
売上高						
外部顧客への売上高	2,523	531	468	89	—	3,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,523	531	468	89	—	3,613
セグメント利益又は損 失(△)	△176	△28	△136	22	△398	△717

(注) 1. セグメント損益の調整額△398百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△398百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、保有不動産の賃貸及び管理を事業化するための組織変更に伴い、報告セグメントを従来の「情報通信事業」、「印刷システム事業」及び「電子計測事業」の3区分から、「情報通信事業」、「印刷システム事業」、「電子計測事業」及び「不動産事業」の4区分に変更しています。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成しています。